

団体会員の技術紹介

会社名：一般財団法人電気安全環境研究所（JET）

本部：東京都渋谷区代々木五丁目14番12号

創立：1963年

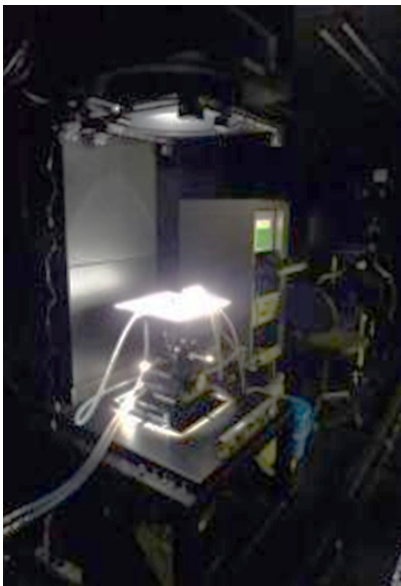
代表：理事長 薦田 康久

JETは、1963年、電気用品取締法（現在の電気用品安全法）に基づく指定試験機関として設立されました。設立以来、第三者機関として日本の電気製品・電気設備に関する安全の確保・向上を支えて参りました。再生可能エネルギー関連機器についても、認証、試験サービスを通じて普及拡大に貢献しています。

試験サービス紹介

[太陽電池デバイスの校正・出力測定]

20年の実績と安定度の高い試験装置や積み重ねた測定技術をベースにIEC規格に基づいた太陽電池デバイスの電気出力測定サービスを提供しています。二次基準太陽電池の校正は、公的機関で値づけされた一次基準太陽電池セルを用いてIEC60904-2に準拠して実施し、研究室や製造工場等の基準として活用頂いています。さらに結晶シリコン、有機薄膜、化合物等各種太陽電池デバイスの性能出力測定の実績も豊富です。最近では、ペロブスカイト系太陽電池等の新規研究開発製品の測定にも貢献しています。また、太陽電池デバイスの分光感度特性測定は、IEC60904-8に準拠してベアセル、ラミネートセル、モジュールなどいろいろな形態に対応可能です。



ソーラシミュレータ



分光感度測定装置

[太陽電池デバイスの製品試験]

IEC61215/IEC61730シリーズに基づく太陽電池モジュールの試験サービスを提供しております。これらの試験は、使用環境を模擬した光学、熱的、機械的な負荷を加えて電気性能や電気安全性を評価するものです。JETは、これらの試験を行うためにいろいろな試験装置を保有しております。太陽電池モジュールをそのまま投入できる塩水噴霧試験装置や光照射しながら温度サイクルできる明暗冷試験装置など特徴ある装置も揃えており、製品の性能証明、PRデータ、開発品等の実力確認などいろいろな場面で活用いただけるよう試験サービスを提供しています。また、試験技術者は、試験の専門家として、お客様のニーズあわせた試験内容の提案を行っています。どうぞ、ご利用頂きますようよろしくお願いいたします。

問い合わせ先：一般財団法人電気安全環境研究所 電力技術試験所
E-mail : pvm@jet.or.jp